

# 第11回日本疲労学会総会・学術集会プログラム

第1日：5月15日（金）

受付開始 9:00～

## 開会の挨拶

9:50～10:00（多目的ホール）

## シンポジウム I

10:00～11:30（多目的ホール）

日本ストレス学会、日本睡眠学会、臨床ストレス医学会、日本疲労学会合同シンポジウム  
「疲労-睡眠-ストレス-運動」

座長 六反 一仁（徳島大学大学院医歯薬学研究部病態生理学分野）

渡辺 恭良（理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター大阪市立大学）

S1-1 ドラッグ・リポジショニングとスマートヘルスケア

水島 徹（慶應義塾大学薬学部）

S1-2 次世代乳酸菌を用いたストレス緩和とその可能性について

六反 一仁（徳島大学大学院医歯薬学研究部病態生理学分野）

S1-3 歩き方を変えるだけで10歳若返る

ー生活習慣病・介護予防のための新しい運動処方システムー

能勢 博（信州大学大学院医学系研究科）

S1-4 睡眠中の自律神経活動と覚醒時疲労状態は関連する

田島 世貴（兵庫県立リハビリテーション中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター）

## 講演

11:30～11:50（多目的ホール）

座長 倉恒 弘彦（関西福祉科学大学健康福祉学部）

スポーツと疲労 東京オリンピックに向けての取組み

演者 川原 貴（国立スポーツ科学センター）

## 大会長講演

12:00～13:00（多目的ホール） ランチョンセミナー形式（ウイスマー研究所）

座長 倉恒 弘彦（関西福祉科学大学健康福祉学部）

相対的酸化ストレス度は、生命力を評価できるか？

演者 野島 順三（山口大学大学院医学系研究科生体情報検査学）

## 評議員会

13:00～13:45 (第2研修室)

## 特別講演

14:00～15:00 (多目的ホール)

座長 野島 順三 (山口大学大学院医学系研究科生体情報検査学)

**脂肪酸結合タンパク質(FABP)を通して、栄養と精神疾患の関連を理解する**

演者 大和田祐二 (東北大学大学院医学系研究科器官解剖学分野)

## シンポジウムⅡ

15:00～17:00 (多目的ホール)

**「疲労の脳科学解析およびモデル動物を用いた解析研究」**

座長 田中 雅彰 (大阪市立大学大学院医学研究科システム神経科学)

片岡 洋祐 (理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)

S2-1 中枢神経炎症の調節メカニズムと疲労

片岡 洋祐 (理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)

S2-2 エーテル型グリセロリン脂質・プラズマローゲンの抗神経炎症作用

片渕 俊彦 (九州大学大学院医学研究院統合生理学分野)

S2-3 ミクログリアによる脳機能の障害と修復 -ミクログリアの多面性-

木山 博資 (名古屋大学大学院医学系研究科機能組織学)

S2-4 疲労による脳の構造的変化

水野 敬 (理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)

S2-5 脳磁図による疲労の神経メカニズムの研究

石井 聡 (大阪市立大学大学院医学研究科システム神経科学)

## 懇親会

18:00～21:00 (ホテルニュータナカ 平安の間)